

ネットワークの接続を確認しましょう

早速、インターネットに
接続できているかどうかを確認してみよう。
本誌では、Internet Explorer 6.xで
確認する手順を紹介しているよ。

ブラウザを起動して、インターネットの
ホームページが表示されていたら
接続はOK!



その前に、
こっちもチェック!



●●●●● セキュリティ対策について ●●●●●

インターネットのご利用にあたり、コンピュータウィルスや不正アクセスからパソコンを守るため、セキュリティソフトを導入することをお勧めします。

セキュリティソフトの詳細につきましては、パソコンメーカーおよびセキュリティソフトメーカーにお問い合わせください。

※本冊子に掲載のWEB画面は、実際とは異なる場合もあります。

1

[スタート]メニューの[Internet Explorer]をクリックします。
または、デスクトップの[Internet Explorer]アイコンをダブルクリックします。
Mac OSにつきましては、搭載されておりますブラウザをご利用ください。

2

Internet Explorerが起動します。

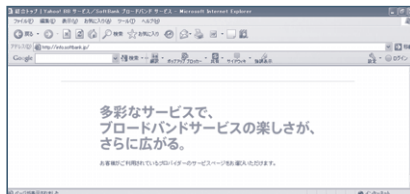
アドレスバーに
<http://info.softbank.jp>と入力し、
キーボードの[Enter]キーを押します。



3

ホームページが表示されることを確認します。

※ホームページを表示するためには、動画アニメーション再生ソフト[Flash Player]が必要となる場合があります。インストール画面が表示された場合には指示に従い、インストールを実行してください。



ホームページが表示されたら、接続はOKです。
ブロードバンドをお楽しみください！



インターネットに接続できない場合は・・・

お使いのパソコンによっては、お客様ご自身でネットワークを設定いただく必要があります。上記手順でホームページが表示されなかった際には、お客様がお使いのパソコンに該当するページをご参照のうえ、ネットワークを設定およびご確認くださいよう、お願いいたします。

- Windows 7・・・・・・・・・・・・・・・・ P.62
- Windows Vista・・・・・・・・・・・・ P.65
- Windows XP・・・・・・・・・・・・・・・ P.68
- Mac OS 9.1以降・・・・・・・・・・・・ P.74
- Mac OS X・・・・・・・・・・・・・・・・・ P.76



Internet Explorerを初めて起動したときは・・・

インターネット接続ウィザードが表示されることがあります。このウィザードは、ダイヤルアップ接続の接続先を設定するためのものです。ここでは[キャンセル]をクリックして、ウィザードを終了してください。

※Internet Explorerの詳細い設定については、オンラインヘルプまたは市販の解説書などを参考にしてください。

Step 2

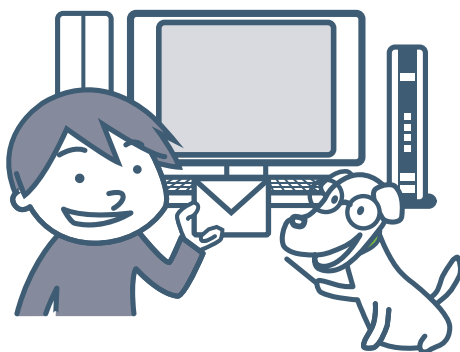
ネットワークの接続を確認しましょう

メールを設定しましょう — はじめに —

インターネットに接続できたら、
メールの設定を行います。

WEBメールのご利用を推奨しております。

別途お届けの、お客様のメールアドレスや
アカウント情報などが記載された書面
(スターターバック)をご用意ください。



メールソフトをご利用される場合は、
設定方法がお使いのパソコンの
メールソフトによって異なりますので、
該当のページをお読みください。

- Windows 7のメール利用については…… P.29
- Windows VistaのWindowsメールは…… P.30
- WindowsのOutlook Expressは…… P.34
- Mac OS X(10.4)のMail 1.xは…… P.39
- Mac OS X(10.4以前)のMail 1.xは…… P.41
- Mac OS 9.1以降のOutlook Expressは…… P.43

— Windows 7 —

お使いのパソコン [Windows 7]

Windows 7ではメールソフトがインストールされていません。
ご利用サービスの案内をご確認ください。

※一部のメーカーのパソコンでは、あらかじめWindows Live メールがインストールされている場合があります。

Yahoo! BB サービスをご利用のお客様

Windows 7でのメールの利用につきましては、Yahoo! JAPANが提供する「Yahoo! メール」のご利用を推奨しております。
使用方法など、詳細は下記WEBページをご参照ください。

→ <http://mail.yahoo.co.jp/>

SoftBank ブロードバンド サービスをご利用のお客様

下記WEBページの左下にある各対応プロバイダサイトのリンクよりご確認ください。

→ <http://sbs.softbank.jp/>

メールを設定しましょう

お使いのパソコン [Windows Vista]

Windowsメールを設定する

下記手順に従って設定してください。

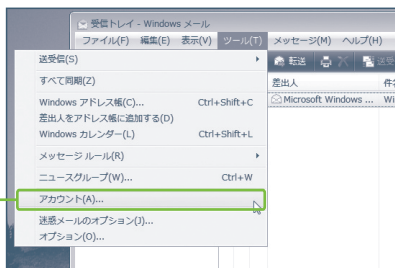
ここでは、Windowsメールで設定する手順を紹介します。

1

パソコン画面の左下にある[スタート]メニューをクリックし、[電子メール]をクリックします。

2

[ツール]メニューの[アカウント]をクリックします。



3

「インターネットアカウント」画面が表示されます。

[追加]をクリックし、「アカウントの種類
の選択」画面から[電子メールアカウント]
を選択し、[次へ]をクリックします。



4

自分の名前を入力し、[次へ]をクリックします。

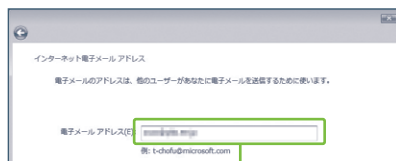
ここで入力した名前が送信メールに表示
されます。



— Windows Vista／Windowsメール —

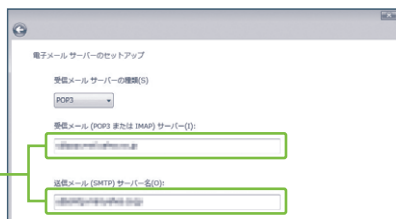
5

スターターパックをご覧のうえ、電子メールアドレスを入力し、[次へ]をクリックします。



6

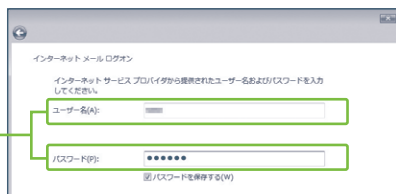
スターターパックをご覧のうえ、受信メールサーバー、送信メールサーバーを入力し、[次へ]をクリックします。



7

ユーザー名(アカウント名)、パスワードを入力し、[次へ]をクリックします。

※ユーザー名(アカウント名)はメールアドレスの「@」から左の部分を入力します。パスワードは別途お送りした書面にてご確認ください。



8

「設定完了」画面が表示されます。「今は電子メールをダウンロードしない」にはチェックを入れず、[完了]をクリックします。

メールを設定しましょう

お使いのパソコン [Windows Vista]

Windowsメールを設定する

9

「インターネットアカウント」画面に戻ります。
先ほど設定したアカウントを選択し、**「プロパティ」**をクリックします。



10

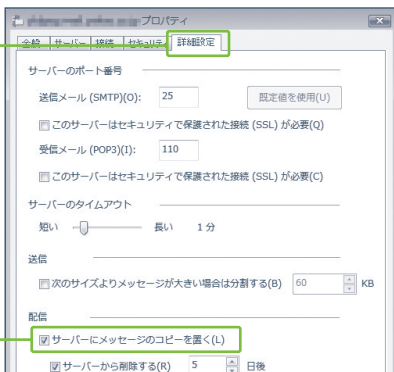
「プロパティ」画面が表示されます。
「詳細設定」タブをクリックします。

「サーバーにメッセージのコピーを置く」
にチェックします。

※「サーバーから削除する」は必要に応じて設定します。



サーバーにメールを残しておくと、外出先のパソコンを使ってWEBからメールを読むことができます。ただし、保存期間を長くすると、たくさんメールを受信した場合、メールがたまりすぎてメールボックスがいっぱいになり、新しいメールが受信できなくなる可能性があります。通常は、削除するまでの日数を4、5日におきましょう。



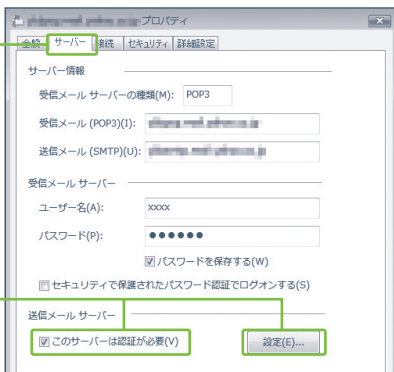
11

「サーバー」タブをクリックします。

「送信メールサーバー」の
「このサーバーは認証が必要」を
チェックした後、**「設定」**を
クリックします。



「設定」は、「このサーバーは認証が必要」をチェックしないと、クリックできません。



— Windows Vista／Windowsメール —

メールの送受信がうまく行かない場合… 対処方法▶P.101



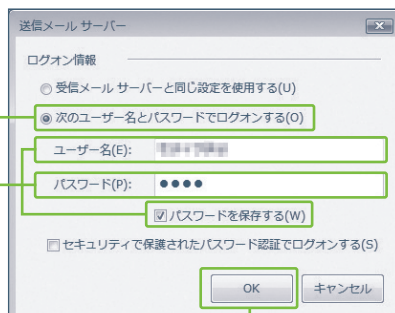
12

返信メールサーバーを設定します。
[次のユーザー名(アカウント名)と
パスワードでログインする]を
チェックします。



この欄をチェックしないと、次の[ユーザー
名]と[パスワード]は入力できません。

[ユーザー名(アカウント名)]、
[パスワード]: ⑦で入力したもの
同様の内容を入力します。
[パスワードを保存する]: チェックします。
入力が終わったら[OK]をクリックします。



13

「プロパティ」画面に戻ります。
[接続]タブをクリックします。

[このアカウントには次の接続を使用する]
で、[ローカルエリアネットワーク
(LAN)]になっていることを確認します。

[OK]をクリックします。



14

「インターネットアカウント」画面に戻ります。
[閉じる]をクリックします。

以上でメールの設定は完了です！

「ユーザー名」は
「アカウント名」と表示される
場合もあるよ！



メールを設定しましょう

お使いのパソコン [Windows]

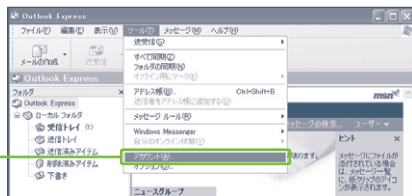
Outlook Expressを設定する

下記手順に従って設定してください。

ここでは、Outlook Express 6.xで設定する手順を紹介します。

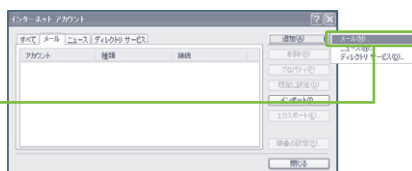
1

「[ツール]メニューの[アカウント]をクリックします。



2

「インターネットアカウント」画面が表示されます。
[追加]をクリックし、一覧から[メール]をクリックします。



3

「インターネット接続ウィザード」が起動します。
自分の名前を入力し、[次へ]をクリックします。

ここで入力した名前が送信メールに表示されます。



— Windows/Outlook Express —

4

スターターパックをご覧のうえ、メールアドレスを入力し、[次へ]をクリックします。

5

スターターパックをご覧のうえ、受信メールサーバー、送信メールサーバーを入力し、[次へ]をクリックします。

6

アカウント名、パスワードを入力し、[次へ]をクリックします。

アカウント名はメールアドレスの「@」から左の部分を入力します。
パスワードはスターターパックにてご確認ください。



パスワードを保存する

お一人だけでパソコンを使う場合など、他人にメールを読まれる心配がないときは、ここにチェックしても問題ありません。ただし、ほかの方とパソコンを共用していてメールを読まれたくない場合は、チェックを外してください。

7

[完了]をクリックします。
「インターネットアカウント」画面に戻ります。

メールを設定しましょう

お使いのパソコン〔Windows〕

Outlook Expressを設定する

8

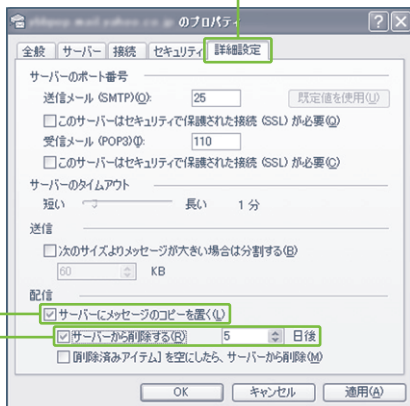
〔メール〕タブをクリックします。
さきほど設定したアカウントを選択し、
〔プロパティ〕をクリックします。



9

「プロパティ」画面が表示されます。
〔詳細設定〕タブをクリックします。

〔サーバーにメッセージのコピーを置く〕:
チェックします。
〔サーバーから削除する〕:
チェックします。

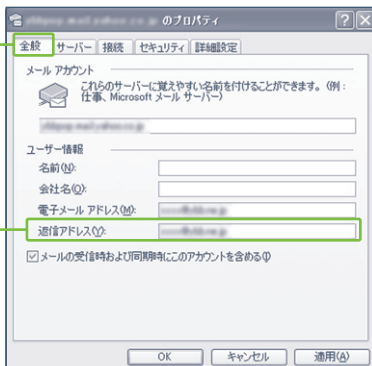


サーバーにメールを残しておくと、外出先のパソコンを使ってWEBからメールを読むことができます。ただし、保存期間を長くすると、たくさんのメールを受信した場合、メールがたまりすぎてメールボックスがいっぱいになり、新しいメールが受信できなくなる可能性があります。通常は、削除するまでの日数を4、5日におきましょう。



〔返信アドレス〕の設定

設定したアカウント以外のメールアドレスで返信を受け取りたい場合には、
〔全般〕タブをクリックし、
〔返信アドレス〕に入力します。
通常は空欄のままでもかまいません。



— Windows／Outlook Express —

ユーザー認証の設定

プロバイダによっては、迷惑メールの送信や第三者の中継による悪質ないたづらなどを防ぐために、メール受信の操作でユーザー認証(ユーザーが本人であることの確認)を行っている場合もあります。そうしたサービスをお使いの場合には、先にメール受信を行わないと、メールの送信はできません。しかし、Outlook ExpressはSMTP-AUTH機能*に対応しているため、簡単な設定(次の⑩～⑫の操作)を行うだけで順番を意識することなく、送受信の操作を行うことができます。

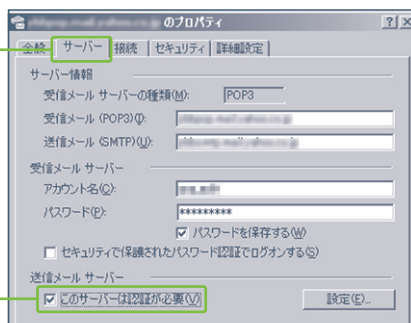
*メール送信時にユーザー認証することにより、メール送信許可を行う方法

10

[サーバー]タブをクリックし
[送信メールサーバー]の
[このサーバーは認証が必要]を
チェックします。



市販のウイルス対策ソフトをインストール済みのお客様は、さらに詳細な設定(ここでは⑪～⑫の操作)が必要となる場合があります。



11

[設定]をクリックします。



[設定]は、⑩で[このサーバーは認証が必要]をチェックしないと、クリックできません。

12

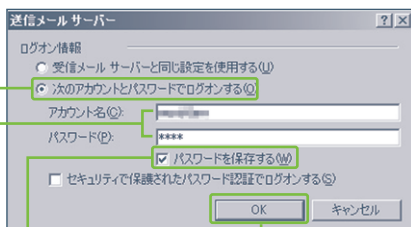
[送信メールサーバー]画面を設定します。
[次のアカウントとパスワードでログインする]:
チェックします。



この欄をチェックしないと、次の[アカウント]と[パスワード]は入力できません。

[アカウント]、[パスワード]:
⑥で入力したものと同様の内容を
入力します。

[パスワードを保存する]:チェックします。
入力が終わったら[OK]をクリックします。



市販のウイルス対策ソフトをお使いのお客様で、⑩～⑫の設定を行ってもSMTP-AUTHがうまく機能しない場合(先にメール受信をしないとメールが送信できないなど)は、お使いのウイルス対策ソフトメーカーにお問い合わせください。

メールを設定しましょう – Windows/Outlook Express –

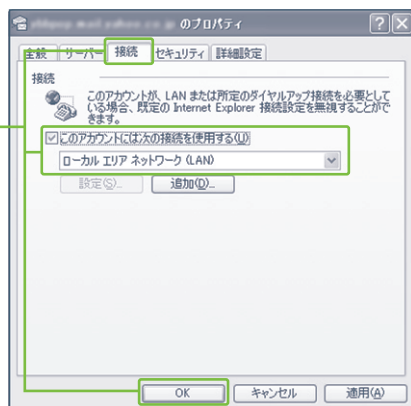
メールの送受信がうまく行かない場合・・・

対処方法▶P.101



13

[接続] タブをクリックします。
[このアカウントには次の接続を使用する]
で、[ローカルエリアネットワーク (LAN)]
になっていることを確認し [OK] をクリック
します。



14

「インターネットアカウント」画面に戻ります。
[閉じる] をクリックします。

以上でメールの設定は完了です！



お使いのパソコン [Mac OS X 10.4]

Mail 1.xを設定する

下記手順に従って設定してください。ここでは、Mac OS X 10.4に用意されているメールソフト、Mail 1.xで設定する手順を紹介します。

1

Dock上の [Mail] アイコンをクリックします。



2

「Mail」が起動し、「新しいアカウント」画面が表示されます。画面の指示に従って設定を行います。

[続ける] をクリックします。



すでに別のメールアカウントでの送受信が設定されている場合は、「アカウント」画面が表示されます。



3

「一般情報」画面が表示されたら、各項目を次のように設定します。

- [アカウントの種類]: [POP] を選択します。
- [アカウントの説明]: [POP アカウント] を選択します。
- [氏名]: 送信したメールに表示される名前を入力します。
- [メールアドレス]: スターターパックにてご確認のうえ、入力します。

[続ける] をクリックします。

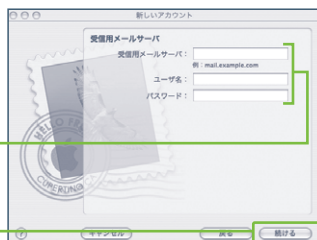


4

「受信用メールサーバ」画面が表示されたら各項目を次のように設定します。

- [受信用メールサーバ]: スターターパックにてご確認のうえ、入力します。
- [ユーザ名]: スターターパックにてご確認のうえ、入力します。
- [パスワード]: スターターパックにてご確認のうえ、入力します。

[続ける] をクリックします。



メールを設定しましょう

メールの送受信がうまく行かない場合…

対処方法▶P.101



5

「送信用メールサーバ」画面が表示されたら、各項目を次のように設定します。

〔送信用メールサーバ〕：
スターターパックにてご確認のうえ、入力します。

〔認証を使用〕：
SMTP-AUTH機能を有効にする場合はチェックします。

〔ユーザ名〕、〔パスワード〕：
〔認証を使用〕にチェックした場合に入力します。

〔続ける〕をクリックします。

6

「アカウントの概要」画面が表示されたら、設定した内容を確認します。

〔続ける〕をクリックします。

7

「設定結果」画面が表示されたら、〔終了〕をクリックして設定を終了させます。

ユーザー認証の設定

プロバイダによっては、迷惑メールの送信や第三者の中継による悪質ないたずらなどを防ぐために、メール受信の操作でユーザー認証（ユーザーが本人であることの確認）を行っている場合もあります。そうしたサービスをお使いの場合には、先にメール受信を行わないと、メールの送信はできません。しかし、Mac OS Xの「Mail」はSMTP-AUTH機能*に対応しているため、簡単な設定（P.42の⑤～⑥の操作）を行うだけで順番を意識することなく、送受信の操作を行うことができます。

*メール送信時にユーザー認証することにより、メール送信許可を行う方法

お使いのパソコン [Mac OS X 10.4以前のバージョン]

Mail 1.xを設定する

下記手順に従って設定してください。ここでは、Mac OS X(10.4以前のバージョン)に用意されているメールソフト、Mail 1.xで設定する手順を紹介します。

1

Dock上の[Mail]アイコンをクリックします。



2

「Mail」が起動し、「Mail設定」画面が表示されたら、次のように設定します。



すでに別のメールアドレスでの送受信が設定されている場合は、「Mail環境設定」画面または「アカウント」画面が表示されますので、④へお進みください。

〔氏名〕: 送信したメールに表示される名前を入力します。

〔メールアドレス〕:

メールアドレスを入力します。スターターパックをご覧ください。

〔受信用メールサーバ〕:

スターターパックにてご確認のうえ、入力します。

〔メールサーバの種類〕: [POP] を選択します。

〔ユーザアカウントID〕:

メールアドレスの「@」から左の部分(メールアドレス)を入力します。

〔パスワード〕: スターターパックにてご確認のうえ、入力します。

〔送信用(SMTP)サーバ〕: スターターパックにてご確認のうえ、入力します。

〔OK〕をクリックします。

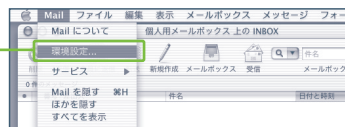
ここに入力/設定



3

「個人用メールボックス上のINBOX」が表示されます。

メニューバーの[Mail] - [環境設定]を選択します。



4

「Mail環境設定」画面が表示されます(または「アカウント」画面)。

②で設定したメールアドレスを選択し、[編集]をクリックします。



②でメールアドレスを設定していない場合には、④の画面で「アカウント作成」をクリックし、②と同様に各項目を入力/設定してください。

メールを設定しましょう

メールの送受信がうまく行かない場合…



ユーザー認証の設定

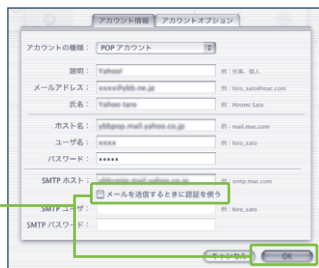
プロバイダによっては、迷惑メールの送信や第三者の中継による悪質ないたずらなどを防ぐために、メール受信の操作でユーザー認証（ユーザーが本人であることの確認）を行っている場合もあります。そうしたサービスをお使いの場合には、先にメール受信を行わないと、メールの送信はできません。しかし、Mac OS Xの「Mail」はSMTP-AUTH機能*に対応しているため、簡単な設定（次の⑤～⑥の操作）を行うだけで順番を意識することなく、送受信の操作を行うことができます。

*メール送信時にユーザー認証することにより、メール送信許可を行う方法

5

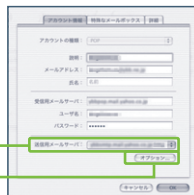
■Mac OS X 10.1以下の場合

〔メールを送信するときに認証を使う〕に
チェックをつけ、〔OK〕をクリックします。



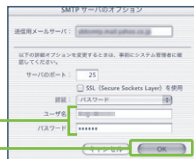
■Mac OS X 10.2以上の場合

(1)「スターターパック」(封書)をご確認
のうえ[送信用メールサーバー]を入
力し、[オプション]をクリックします。



(2)「SMTPサーバのオプション」画面が表示されます。

「スターターパック」(封書)をご確認のうえ〔ユーザ名〕、〔パスワード〕を入力し、〔OK〕をクリックします。——
Mac OS X 10.2以上の場合、これでメールの設定は完了です。



6

左上の赤い[○]をクリックして、「Mail環境設定」画面（または「アカウント」画面）を閉じます。



以上でメールの設定は完了です！



— Mac OS 9.1以降／Outlook Express —

お使いのパソコン [Mac OS 9.1以降]

Outlook Expressを設定する

下記手順に従って設定してください。

ここではOutlook Express 5で設定する手順を紹介します。

1

[ツール]メニューの[アカウント]をクリックします。

2

[アカウント]画面が表示されます。

[メール]タブをクリックします。

[新規]をクリックします。



3

[新規アカウント]画面が表示されます。

[種類]が[POP]になっていることを

確認し、[OK]をクリックします。



4

次のように設定します。

[アカウント名]:

わかりやすい名前を付けます。

[名前]:

送信したメールに表示される
名前を入力します。

[メールアドレス]:

メールアドレスを入力します。

スターターパックをご覧ください。

[アカウントID]:

メールアドレスの「@」から左の部分
(メールアカウント)を入力します。

[POPサーバー]:

スターターパックにてご確認のうえ、入力します。

[パスワードの保存]:

スターターパックにてご確認のうえ、入力します。

[アカウント名]

[名前]

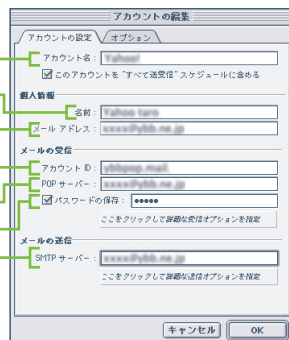
[メールアドレス]

[アカウントID]

[POPサーバー]

[パスワードの保存]

[SMTPサーバー]



お一人だけでパソコンを使う場合など、他人にメールを読まれる心配がないときは、ここにチェックしても問題ありません。ただし、ほかの方とパソコンを共用していてメールを読まれたくない場合は、チェックを外してください。

[SMTPサーバー]:

スターターパックにてご確認のうえ、入力します。

メールを設定し続ける (Mac OS 9.1以降／Outlook Express)
メールを設定し続ける (Mac OS X 10.4／Mail 1.x)

Step 3

メールを設定しましょう – Mac OS 9.1以降/Outlook Express –

メールの送受信がうまく行かない場合…

対処方法▶P.101



ユーザー認証の設定

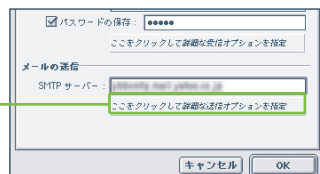
プロバイダによっては、迷惑メールの送信や第三者の中継による悪質ないたずらなどを防ぐために、メール受信の操作でユーザー認証（ユーザーが本人であることの確認）を行っている場合もあります。そうしたサービスをお使いの場合には、先にメール受信を行わないと、メールの送信はできません。しかし、Outlook ExpressはSMTP-AUTH機能*に対応しているため、簡単な設定（次の⑤～⑧の操作）を行うだけで順番を意識することなく、送受信の操作を行うことができます。

*メール送信時にユーザー認証することにより、メール送信許可を行う方法

5

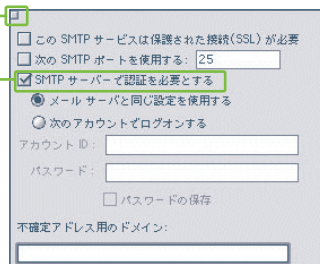
SMTP-AUTH機能を有効にする場合は④の画面で「メールの送信」の「ここをクリックして詳細な送信オプションを指定」をクリックします。

※SMTP-AUTH機能を利用しない場合は⑦へ進んでください。



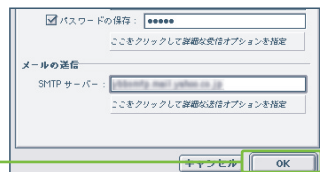
6

表示された画面で「SMTPサーバーで認証を必要とする」にチェックをつけ、左上の□をクリックします。



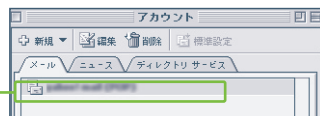
7

「アカウントの編集」画面で「OK」をクリックします。



8

「アカウント」の画面で、設定したアカウントが表示されていることを確認します。



以上でメールの設定は完了です！